

# 設 置 構 想 の 概 要

区分	大学新設					
名称	静岡英和学院大学	申請者	学校法人 静岡英和女学院	開設予定年度	平成 14 年	
位置	静岡県静岡市池田 1769 番地					
学部学科名・入学定員等	学 部 ・ 学 科 名	入学定員	編入学定員	収 容 定 員	学位又は 称 号	備 考
	人間社会学部 (Faculty of Humanities and Social Sciences)	人	人	人		
	人間社会学科 (Department of Humanities and Social Sciences)	130	3 年次 10	540	学士(人間社会)	
	地域福祉学科 (Department of Community and Social Welfare)	120		480	学士(地域福祉)	
	計	250		1,020		
設置の趣旨・必要性	<p>1.設置の趣旨</p> <p>(1) 短期大学は、静岡県における最初の女子教育機関として明治 20（1887）年創立された静岡英和女学院の歴史と伝統を生かし、昭和 41（1966）年に創立された。</p> <p>(2) 建学の精神はキリスト教精神に基づく愛と奉仕による教育をスクールモットーとしている。短期大学は、現在入学定員英文学科 150 名、国文学科 100 名、国際教養学科 100 名、食物学科 80 名計 430 名であり、開学以来 12,000 名を超える有為な女性を育成し地域社会の発展に尽力してきた。</p> <p>(3) 短期大学のこれまで果たしてきた教育研究と教育実践の成果を踏まえ、新たに男女共学による 4 年制大学人間社会学部を創設する。本学部は国際化・情報化・高齢化・価値観の多様化等により、ますます混迷の度合いを深めていく現代社会に対応し、より高度な専門知識や技術と共に、人間と社会の営みを的確に見極めることのできる幅広い教養と、現実の社会に直接貢献しうる実践力とも兼ね備えた人材の育成を目指す。</p> <p>本学部は人間社会学科と地域福祉学科の 2 学科で編成する。人間社会学科は短期大学の英文学科、国文学科、国際教養学科の 3 学科を母体とし、ますます複雑化・多様化する現代の人間社会を読み解く能力をもつ人材を養成する。地域福祉学科は、広く社会福祉の問題領域を視野に入れた福祉の体系的・総合的な教育を行い、福祉の専門家を育成することを目指す。</p>					

設置の趣旨・必要性	<p>2.設置の必要性</p> <p>(1) 現代の急激な変化に応える 21世紀を迎え、社会の少子化、高齢化、情報化、国際化が急速に進み、社会の様相が複雑化し、人間の価値観も多様化している。社会の変化と科学技術革新の加速化によって高度の専門性が要求されるようになった。いまや創造性が豊かで時代の変化に柔軟に対応し得る能力をもつ人材の育成が求められている。</p> <p>(2) 短期大学3学科の発展的整備拡充を図る。 英文学科・国文学科・国際教養学科を改組転換し、建学の精神を堅持しつつ、新たな視点から人間、文化、社会のかかわりに関する総合的学問領域からなる「人間社会学科」を設置する。</p> <p>(3) 地域社会の要請に応える 地域福祉学科は人間の尊厳に対する深い理解に立ち、現実的な問題解決に対応できるように、高度な専門的知識と技術の修得と、それを総合する学際的な教養を身につけ、福祉コミュニティを基礎とした福祉社会の形成と確立にむけて「総合的な社会福祉と福祉実践の構築」を行う事を目指す。</p> <p>(4) 本学科は、本学の建学の精神である愛と奉仕の教育目的に適合する。 静岡県は人口約370万人をかかえながら、社会福祉士養成大学（平成13年4月の時点）が未設置の県である。平成11年（1999）刊行のしずおか福祉懇話会による『21世紀の新しい静岡県福祉のあり方と方向～自立と共生による福祉社会の実現に向けて～』（静岡県健康福祉部企画経理室）の中に「福祉サービスの質の向上と量的拡充のためには人材の確保が不可欠であり、専門的知識、技術と豊かな人間性を備えた資質の高い人材を養成することが必要です。」とあり、福祉に貢献する人材の育成が期待されている。静岡県は全国的にみて平均寿命が長いとされることから高度の専門性と豊かな人間性をそなえた福祉に積極的に従事する人材の育成が要望されている。</p> <p>3.「平成12年度以降の大学設置に関する審査の取扱方針」の適用 人間社会学科・地域福祉学科ともに「ニ1-（2）改組転換等」であり、「①入学定員の増を伴わない改組転換又は同一設置の者の大学及び短期大学の範囲内の入学定員の振替」に該当する。</p>
教育課程編成の考え方・特色	<p>1. 本学の建学の礎である「愛と奉仕」に基づく「共存・共生」の精神に支えられた人間観を養い、人間の文化と社会に対する深い洞察に裏打ちされた実践的な教育・研究を促進することによって、21世紀の社会に貢献できる有為な人材の育成を目指す。</p> <p>2. 教育課程は、幅広い教養教育を目指す二学科共通の「基礎教育科目」と、二学科それぞれの教育理念・目標の沿った「専門教育科目」から構成する。</p> <p>3. 二学科共通の「基礎教育科目」は、さらに「コモン・ベーシックス」と「総合教養科目」の二つの科目群から構成し、幅広い基礎的な教養教育を行ない、専門教育との融合をはかる。</p> <p>4. 人間社会学科の専門教育科目の編成は、学科の教育内容を正確に把握できるよう専門分野の基礎・基本を重視すると共に、各専門分野の展開がより体系的に学習できるよう「基礎科目」「基幹科目」「展開科目」「演習科目」の四つの科目群で編成する。</p> <p>5. 地域福祉学科の専門教育科目は1年から4年まで体系的に配列されていて、地域福祉を根幹に社会福祉の知識と技術を総合的に学習することのできるように配列される。 地域福祉学科の教育内容を支える基本コンセプトは地域福祉を根幹とした社会福祉の展開である。 科目群は学習の段階別に「基礎科目」、「基幹科目」、「展開科目」と卒業研究を含む「演習科目」の4つの科目群によって構成され、1年次から段階を追って専門的な学習を深め、広めていくように編成されている。</p>
備考	